

月刊誌

7月号
6月20日発売

数 理 学

毎月20日発売
定価1049円

サイエンス社 HP



量子物理の発展と未来

——最先端から見る将来像——

巻頭言—筒井泉／量子と物理—永長直人／量子情報理論の特色と将来—小芦雅斗／発展する量子光学—平野琢也／量子異常を通して見る量子力学と幾何学的位相—藤川和男／弱値から見る量子の自然像—長谷川祐司／弦理論の描く量子重力理論とその将来像—高柳匡／量子情報、エネルギー、時間の矢—堀田昌寛／量子と宇宙—南部保貞／コラム—筒井泉／コラム—L.ヴァイドマン

8月号
7月18日発売

格子ゲージ理論の進展

——半世紀の歴史と発展・拡がりに迫る——

巻頭言—加堂大輔／格子QCDの半世紀—宇川彰／裸のクォークを見る—橋本省二／QCDの相構造に迫る—青木保道／格子QCDから核力を導く—青木慎也／動的単体分割のすゝめ—佐藤勇貴／格子理論におけるDirac演算子とトポロジー—深谷英則／格子上の超対称ゲージ理論からグラフ理論へ—松浦壮／格子ゲージ理論と量子計算—本多正純／格子ゲージ理論の未解決問題—三角樹弘

●SGCライブラリ=198

量子電磁力学への招待 場の解析力学と場の量子論

早川雅司著

B5・216頁・定価2640円

●SGCライブラリ=194

演習形式で学ぶ 一般相対性理論

前田恵一・田辺誠共著

B5・232頁・定価2860円

量子測定と量子制御 [増訂第3版]

量子技術から数理構造まで

沙川貴大・上田正仁共著 定価3520円

量子測定、量子制御、及び量子開放系のダイナミクスの定番書の待望の単行本化。加筆部分では、近年の量子アルゴリズムや量子コンピュータの観点からも注目されているハイゼンベルク限界と量子誤り抑制への応用を議論している。

コア・テキスト 物理学 現象に潜む普遍性の理解へ

三角樹弘著 定価3080円

本書は理工系学部初年級の学生を対象とした物理学の入門書。日常生活との関連を挙げながら、現象の背後に存在する普遍性を理解できるように解説。理解を深めるため随所に概念図や例題を配置した好個の教科・参考書。

数理工学社 近刊・新刊のご案内 発売：サイエンス社

理工系のための 微分積分

牛島邦晴著 定価1760円

本書は理工系の学生を対象に、微分積分を演習形式で解説した入門書。例題と問題を多く配置して計算力を身につけられるよう工夫。講義で特に質問が多かった内容を中心に平易な解説を心がけた好個の教科・参考書。

寺子屋式

力学講義

基本数式の読み方を伝授

北孝文著 定価2420円

本書は理工系の初学者を対象とした入門書。江戸時代の寺子屋での漢文の学習を踏襲し、ニュートンの運動方程式を日本語の文として読むことで直観的なイメージを持ち、力学の本質を明瞭に理解できるよう配慮した。数学の前提知識を高校レベルに留め、例題や演習問題を豊富に採録した好個の教科・参考書。

ここがポイント!

理解しよう 電磁気学

鈴木監修 波場・清水・山田共著 定価2090円

本書は理工系の初学者を対象にした電磁気学の入門書。基礎を簡潔明快な形で提示し、本質の理解ができるように工夫した。また教授者用に講義の助けになる資料も準備した好個の教科・参考書。

自動車づくりの例で学ぶ

機械工学概論

坂根政男著 定価1980円

本書は、機械系学科の低学年の学生を対象にした、機械工学の概要をまとめた書である。機械系学科の代表的な科目で学ぶ内容が、実際のものづくりの場でどのように役立つかを、自動車の製作を題材にストーリー立ててまとめた。図を多く掲載してイメージの把握に配慮した好個の教科・参考書。

サイエンス社

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷1-3-25 TEL 03-5474-8500 FAX 03-5474-8900
ホームページで注文ができます。 <https://www.saiensu.co.jp> *表示価格は全て税込みです。